

一般社団法人 薬学教育評価機構

<2021 年度>

事業計画 および 予算

一般社団法人 薬学教育評価機構  
2021年度事業計画  
(2021年4月1日～2022年3月31日)

COVID-19感染拡大防止のため、定時社員総会ははじめ、機構の会議、集会は、原則としてオンライン形式で行う。

<管理・運営関連>

1. 社員総会

定款に準じ、2021年度定時社員総会の開催

日時 2021年6月24日(木) 13:00～15:00

事業報告、決算報告及び監査報告

役員改選

※開催方法：オンライン説明会ならびに議決権行使書で実施

2. 理事会

定款に準じ、2～3回の開催(2021年5月、11月、2022年3月の3回程度)

3. 運営委員会関連

- ・ 委員会は隔月に開催(年間6回)
- ・ 理事会での審議事項の整理と素案の作成
- ・ 第1期の自己点検・評価報告書(自己点検・評価委員会)に基づく課題の抽出と改善策(マスタープラン)の作成
- ・ 予算・決算案の作成(財務担当)
- ・ 広報活動のあり方の再検討(継続)(総務担当)
- ・ ホームページへの薬学教育評価関係者に対するインタビュー記事の掲載(総務担当)
- ・ 機構紹介用パンフレット作成の検討(総務担当)
- ・ 評価事業に対する委員会組織及び事務局の支援体制の再検討(ワーキング・グループを設置して検討)(事業担当)

4. 自己点検・評価委員会/年間3回開催(オンライン会議で実施)

- ・ 年度ごとの自己点検・評価の実施と第2期全体の点検・評価の検討  
(2期7年間の自己点検・評価のためのアンケート、点検・評価基準の更新を検討)

<評価事業関連>

1. 薬学教育評価ハンドブックの改訂（評価委員会）

2021年度の第2期の評価基準による評価事業の状況に基づき、2022年度版を作成、ホームページにPDF版を掲載

2. 「評価審査」の実施（総合評価評議会、評価委員会）

評価事業に関わる下記の会議は原則としてオンライン会議ならびにWEBメール会議で実施する。第2期評価では、機構の自己点検評価の結果を踏まえて、大学との意見交換の機会を増やすように努めて評価を実施する。また、下記1）、2）の評価における訪問調査については、その日程の短縮を図る。

1) 「本評価」

2019年度を評価対象年度とする下記3大学の第三者評価の審査を1年遅れて実施

評価対象大学／岡山大学、福山大学、日本薬科大学

2) 「再評価」

評価対象大学／第一薬科大学（2018（平成30）年度に本評価受審、「評価継続」）

3) 「提言に対する改善報告書」の審査

審査対象大学／愛知学院大学、帝京大学、長崎国際大学、長崎大学、北海道科学大学（2017（平成29）年度に本評価受審）、第一薬科大学（2018（平成30）年度に本評価受審）

なお、2021年度に審査予定だった8大学（岩手医科大学、大阪大学、高崎健康福祉大学、東京大学、日本大学、明治薬科大学、安田女子大学、立命館大学、2017（平成29）年度に本評価受審）は、COVID-19感染拡大防止のため改善報告書の提出期限の1年延期を可としたことにより受審申請が1年延期になった。

4) 「但し書きに対する改善報告書」の審査

審査対象大学／熊本大学（2019（令和1）年度に本評価を受審）

2021年度に審査予定であった3大学（医療創生大学、城西国際大学、福岡大学、2019（令和1）年度に本評価を受審）は、COVID-19感染拡大防止のため提出期限の1年延期を可としたことにより、受審申請が1年延期になった。

3. 第2期評価のための評価実施員の養成（評価委員会）

2021年度評価者研修会の開催

日程：2022（令和4）年1月8日（土）・10日（月）（予定）

※ 評価実施員の養成と評価基準の周知徹底を目的とする研修会を1回開催し、30名程度の評価実施員候補者を養成する。

※ 機構アドバイザー山田勉氏・評価委員会委員長平田收正氏の講演ビデオと作業資料の作成と配布。オンライン研修会で実施予定

※ 2020年度に初めて行ったオンライン研修会の結果を踏まえ、評価委員会を中心にプログラム詳細を決定する。

4. 第三者評価実施のための関係者への説明会の開催（評価委員会）

1) 2022年度評価実施員への説明会開催

日程：2022（令和4）年3月中旬予定

2) 2023年度に第三者評価を受審する大学を対象とした説明会の開催

日程：2022年（令和4）1月下旬予定

※ オンラインによる説明資料の公開（説明会前の約14日間）とオンライン説明会の実施

5. 「薬学教育（6年制）評価」結果報告書の作成

2020（令和2）年度「薬学教育評価 評価報告書」（再評価1校）を作成し、ホームページに掲載するほか、電磁ファイルとして関係機関に配付する。

以上

2021年度予算

<収入の部(単年度)>

※1・2の按分について:[会費収入:手数料収入= 2021年度=管理費:事業費=85:15; 2020年度=管理費:事業費=98:2]

科目	2021年度	2020年度	差引額	備考	
大科目	中科目	予算額(円)	予算額(円)	(円)	
会費収入					
	年会費	64,100,000	62,500,000	1,600,000	正会員内訳:77大学、3団体(¥800,000/社員)、賛助会員¥100,000
事業収入					
	評価手数料	11,220,000	1,320,000	9,900,000	本評価手数料330万円×3大学、再評価手数料132万円×1大学 ※消費税込
合計		75,320,000	63,820,000	11,500,000	

<支出の部>

科目	2021年度	2020年度	差引額	備考	
大科目	中科目	予算額(円)	予算額(円)	(円)	
事業費		42,328,084	33,182,523	9,145,561	
(人件費)		24,914,414	22,624,580	2,289,834	
	※1給与	20,047,600	18,689,200	1,358,400	事務職員(正規3人、嘱託1人:100%) + 事務嘱託2人(按分率15%) ※ 残業代含む、
	労務関連福利	3,565,140	2,776,380	788,760	法定福利費、職員労働保険料
	福利厚生費	66,000	66,000	0	事業所健診4人
	※1交通費	500,000	500,000	0	事務職員4人(うち正規3人) + 事務職員2人(嘱託) ※消費税10%込
	退職金引当金	735,674	593,000	142,674	事務職員4人(うち正規3人) + 事務職員2人(嘱託)
(評価者研修会)		423,400	263,320	160,080	
	開催費	160,000	0	160,000	研修会資料を宅急便で送付(140サイズ東京・関西送料(返送費用))
	謝金	263,400	263,320	80	謝金:委員長・コンサルタント・TF:4人 ※ 研究員を交えた打合せ含む
(本評価)		14,011,800	9,038,115	4,973,685	
	研究員謝金	6,174,000	2,171,715	4,002,285	研究員 4名 ※ 次年度の10大学の審査に備えて(源泉税込)
	研究員交通費	103,000	0	103,000	研究員4人
	評価者謝金	5,016,000	3,400,000	1,616,000	実施員説明会 本評価1回、再評価1回 チーム会議:(本評価3回、再評価3回) 訪問調査:(本評価2日、再評価1日) 総合評価評議会:3回、評価委員会:8回、 正副委員長会議:4回 異議審査委員会:3回
	評価者交通費	1,756,000	439,000	1,317,000	訪問調査旅費(本調査3大学、再評価1大学) 宿泊・交通)
	会議費	54,000	9,000	45,000	実施員:訪問調査時の昼食代
	製本費	40,000	2,000,000	-1,960,000	評価委員会等で使用する資料(評価結果報告書、ハンドブック)の製本代、文科・厚労省送付用CD作成費
	評価システム改修費	0	0	0	※科目存置(単年度支出;事業費の減価償却費に計上)
	評価システム保守費	750,000	750,000	0	評価管理システム年間保守費用
	TV会議システム	118,800	59,400	59,400	TV会議システムZoomのアカウント取得費・年間契約金 1ライセンス追加(2020年5月から2ライセンス契約)
	リモート会議用備品	0	209,000	-209,000	※科目存置
(事務費)		2,978,470	1,256,508	1,721,962	
	※1賃借料	1,281,000	186,408	1,094,592	事務所の賃料+共益費(15%)
	※1光熱費	41,400	5,520	35,880	光熱費の月平均×12ヵ月(15%)
	※1印刷費	62,229	8,400	53,829	印刷費の月平均×12ヵ月(15%)
	※1手数料	30,600	4,080	26,520	資料等の送料の月平均×12ヵ月(15%)
	租税公課	599,641	62,100	537,541	消費税としての支払い分
	減価償却費	963,600	990,000	-26,400	評価管理システムのソフトウェアの購入費用(4,950,000円)の減価償却費分
管理費		32,804,736	35,558,990	-2,754,255	
(人件費)		19,254,420	20,944,240	-1,689,820	
	※2給与	15,996,800	17,409,600	-1,412,800	事務職員(正規2人、嘱託1人:100%)、事務職員(嘱託2人:85%):残業代約80,000円含む)
	労務関連福利	2,187,320	2,258,640	-71,320	法定福利費、職員労働保険料 事業職員(正規2人、嘱託1人)
	福利厚生費	66,000	66,000	0	事業所健診4人
	※2交通費	600,000	600,000	0	事務職員(正規2人100%) 事務職員(嘱託2人:85%)
	退職金引当金	404,300	610,000	-205,700	事務職員(正規2人:100%、嘱託2名85%)
(委員会関連)		643,000	575,000	68,000	基準・要綱検討委員会、社員総会、理事会、運営委員会
	謝金	628,000	560,000	68,000	社員総会:新星パートナーズ会計事務所(社員総会における会計報告)1回 ワーキンググループ(事業体制検討:4回) 自己点検・評価委員会:3回 基準・要綱検討委員会:1回
	旅費交通費	15,000	15,000	0	社員総会:3,000*5人*1回(正副理事長・総務担当理事、監事2人、新星パートナーズ会計事務所井河所長)
	会議費	0	0	0	※科目存置(会議室借料、昼食代等)
(広報費)		1,213,000	415,000	798,000	
	サーバー費用	100,000	100,000	0	評価管理システム、ホームページ等のためのサーバー年間使用料
	HP保守費	300,000	300,000	0	機構ホームページの年間保守費用
	パンフレット作成	300,000	0	300,000	第2期評価に向けて改訂版(簡易版)を作成
	ハンドブック作成	0	0	0	2020年度から、ホームページよりダウンロードに完全切替
	広報費	513,000	15,000	498,000	6年制薬学ガイド130円(単価)*100冊=13,000円、HP掲載のコンテンツ(インタビュー記事)作成費
(事務費)		11,694,316	13,624,750	-1,930,435	
	※2賃借料	7,258,000	9,133,980	-1,875,980	事務所の賃料+共益費(85%)
	※2光熱費	235,000	270,480	-35,480	光熱費の月平均×12ヵ月(85%)
	通信費	926,000	876,000	50,000	NTT関連(インターネット・OCN・電話代)、送料(ヤマト宅急便・郵便局) 役員選挙のための通信費
	※2印刷費	352,629	411,600	-58,971	印刷費の月平均×12ヵ月(85%)
	消耗品費	450,000	408,000	42,000	事務用PC3台更新(PCの廃棄費用を含む)
	保険料	161,000	161,000	0	損保ジャパン(個人情報、訪問調査傷害保険) ※4チーム(21名)
	渉外費	10,000	10,000	0	
	※2手数料	183,400	251,360	-67,960	振込手数料、BizStation手数料(等振込等手数料は月平均×12ヵ月(0.85%)) 高等教育質保証学会会費
	租税公課	70,000	70,000	0	固定資産税なし、法人税70000等
	諸謝金	1,900,000	1,600,000	300,000	社労士:(12ヵ月) 会計士:基本料、決算時報酬、年末調整報酬、給与支払報告書作成提出、支払調書作成 法定調書作成、償却資産申告書作成、マイナンバー委託料 弁護士相談料
	図書費	50,000	50,000	0	薬学教員名簿、日本病院薬剤師会会員名簿など
	減価償却	98,287	382,330	-284,043	2021年3月時点の金額
支出小計		75,132,819	68,741,513	6,391,306	
予備費		500,000	100,000	400,000	
支出合計		75,632,819	68,841,513	6,791,306	

収支差額		-312,819	-5,021,513	4,708,694	
------	--	----------	------------	-----------	--

正味財産残高

期首残高 <sup>※3</sup>	57,015,086	62,036,599		
期末残高	56,702,267	※3 57,015,086		※3 残高は、2020年度予算額